

プログラム名：海の生きものと海の環境を学ぶ観察ツアー

プログラムの内容

- ▶ 博物館前の海岸に出かけよう。潮の引いた磯にどんな海の生きものが観察できるのか？ 海岸には、どのような漂着物がみられるのか？ 海の豊かさを知ることともに私たちの何気ない行動が、海とつながっていることについて学び考えることができる。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】

- ▶ **ゴール12（ターゲット12.8）**：海のいきもの達との触れ合いを通じて、自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
- ▶ **ゴール14（ターゲット14.1）**：海洋ごみ、特に陸上活動による汚染を防止し、削減する。



事前学習

- ▶ ちばの海について
- ▶ 海の生きものと観察時の注意
(▶ 海ごみって何?)
※学校での自主学習

現地学習

- ▶ 展示室で学習、海の生きもの探し
- ▶ 磯での研究員による生きものに関する説明
(▶ ビーチコーミング)
※対応の可否については要協議

事後学習

- ▶ 海の生きもの調べ
(▶ 海ごみ調査)
(▶ 海ゴミアート)
※学校での自主学習

プログラムのポイント！



海の博物館の展示室を見学したら、海岸まで徒歩1分。研究員の解説を聞きながら、海の生きもの達と触れ合い、観察ができる。

受入人数	20名	対象	小～高校生
受入可能時期（休業日）	6～9月 (干潮時に限る)	1人/1回 当たり料金	研究員による解説は無料 展示室入場料…一般200円、高校生 100円、中学生以下無料
受入可能時間	9:00～16:00 (干潮時前後2時間)	備考 (雨天対応等)	研究員による対応の可否については用協議。 荒天等の事情により、中止や内容が 変更となる場合があります。
体験時間	120分(展示室見学60分 + 磯観察60分)		

▶ 問い合わせ

名称：千葉県立中央博物館分館海の博物館
担当：松本光史

TEL：0470-76-1133

営業時間：午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)

休館日：毎週月曜日(ただし月曜日が休日に当たるときは翌日)